

2022（令和4）年度事業状況報告書

定款第5条第1項の(1)から(6)に掲げる令和4(2022)年度の事業計画実施概要の報告は下記の通りです。

記

第1号事業報告：大会セミナー等事業

(1) 国際大会の開催

① JACET 第61回国際大会（オンライン、2022）の開催

大会テーマを「デジタルトランスフォーメーションのグローバルな進展における言語文化教育の再設計」とし、2022年8月24日（水）～26日（金）にオンラインで開催した。Deborah Healey 先生（University of Oregon, TESOL 前会長）、Wei Keong Too 先生（University of Nottingham Malaysia）、緒方広明先生（京都大学）の基調講演が行われた。また、本部企画の全体シンポジウム、ワークショップ、九州・沖縄支部特別企画招待講演およびシンポジウム、JACET 学術出版委員会企画ワークショップ、協賛会員特別シンポジウムを開催した。また、8つの海外提携学会からの代表による講演、元理事による国内招待講演が行われた。参加者は約530名であった。

② 第4回ジョイントセミナー（第49回サマーセミナー&第10回英語教育セミナー）（2022、東京）の開催

2023年3月20日（月）・21日（火）に第4回ジョイントセミナー（第49回サマーセミナー&第10回英語教育セミナー）を文教大学東京あだちキャンパスとオンラインによるハイブリッドで開催した。「新学習指導要領後のもとの英語教育：小・中・高・大の連携」"English language education under the New Course of Study: Collaboration between elementary, junior high, high school, and university educators"というテーマのもと、著名な講師を招き、当該分野における最新の研究成果を紹介した。招聘講師として、金城太一氏（在アメリカ合衆国日本国大使館参事官（教育担当））をお迎えした。また、海外の外国語教育研究会による「海外における小・中・高・大の連携」、教職課程における新学習指導要領への対応についての文教大学の取り組み、新学習指導要領後のもとの英語教育-縦横の連携と教員養成についての玉川大学の取り組みのシンポジウムを開催した。また、授業学研究会（関西）の実践報告が行われた。ポスター発表、研究発表、賛助会員による情報交換会も行い、英語教材研究の発展に向けての協働の場とした。参加者は賛助団体参加者も含め、140名であった。

③ JAAL in JACET（日本応用言語学会）学術交流集会の開催

2022年12月3日（土）に立命館大学いばらきキャンパス（一部ハイブリッド）にて「第5回 JAAL in JACET（日本応用言語学会）学術交流集会（大阪、2022）」を開催した。一般公募による研究発表、SIGポスター発表、「日本の経済政策と英語教育の同調的動きに対する検討—大学教育の普遍的価値の再認識に向けて」というテーマでのシンポジウム、賛助会員と一般会員の情報交換会が行われた。発表者は『Proceedings Vol. 5』（オンライン）に投稿してその成果を公開

する機会を与えられた。また、この研究集会で披露された研究成果や知見が各研究者の研究活動に大きな道標となると同時に、広く普及させることで、会員をはじめ応用言語学研究者がより専門性の高い教育研究を行う成果が期待されている。

(2) 支部大会の開催

支部大会は、コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、オンラインで開催した支部もあった。大会内容については、各支部ニューズレターで報告された。

- ・北海道支部大会 2022年7月30日(天使大学)
- ・東北支部大会 2022年6月25日
(TKP 仙台西口ビジネスセンターと Zoom のハイブリッド開催)
- ・関東支部大会 2022年7月9日(オンライン開催)
- ・中部支部大会 2022年6月4日(オンライン開催)
- ・関西支部大会 2022年3月4日(オンライン開催: オンデマンド)
- ・中国・四国支部大会 2022年6月4日、10月22日(ともにオンライン開催)
- ・九州・沖縄支部大会 国際大会開催担当支部のため、支部大会は実施せず。

(3) 支部講演会の開催

以下の各支部において講演会がオンラインで開催された。

- ・関東支部講演会 2022年6月11日、10月8日、12月10日
(ともにオンライン開催)
- ・中部支部講演会 2022年10月17日(オンライン開催)
- ・関西支部講演会 2022年6月18日、10月15日、11月19日
(ともにオンライン開催)
- ・九州・沖縄支部講演会 2022年11月26日(オンライン開催)

(4) 支部研究会等の開催

以下の各支部において研究会等が開催された。

- ・北海道支部研究会 2022年11月3日、2023年3月4日(ともにオンライン開催)
- ・東北支部例会 2022年11月19日
(TKP 仙台西口ビジネスセンターと Zoom のハイブリッド開催)
- ・関東支部企画 2022年11月5日(オンライン開催)
- ・中部支部研究会 2022年11月27日、2023年3月11日(ともにオンライン開催)
- ・中国・四国地区大学間連携イベント 2022年12月18日(安田女子大学)

第2号事業報告：出版物刊行事業

(1) 『紀要』の刊行

2023年2月28日に『JACET Journal』67号が刊行された。会員より応募された論文、リサーチ・ノート、及びブックレビューの3つの分野における論文を厳正に審査し、招待論文1本、会員からの一般論文7本が掲載された。会員及び英語教育関係機関(国立国会図書館、大学基準協会、コンピュータ利用協議会、全国語学教育協会、海外提携学会等)へ送付し、日本の英

語教育研究の最新情報を発信した。

(2) 『Selected Papers』の発行

2023年3月に『JACET International Convention Selected Papers』9号が刊行された。JACET第61回国際大会（オンライン、2022）で口頭発表（一般ポスター発表も含む）した発表者の学術研究を奨励し、論文発表の機会を与えるため、また海外の学会や英語教育関係者に日本の研究をリアルタイムで発信するため、電子ジャーナル（オンライン）として発行した。招待論文2本、一般応募論文2本が掲載された。

(3) 『JACET 通信』の刊行

① 2022年8月25日に『JACET 通信』214号（日本語、ウェブサイト版）

② 2022年12月1日に『JACET 通信』215号（日本語、印刷版）

③ 2023年3月23日に『JACET 通信』216号（英語、ウェブサイト版）

通信を3回刊行し、大学英語教育関連の情報発信に寄与した。学会の最近の動向や優秀な大学英語教育を紹介することにより、会員の大学英語教員としての意識を向上させることができた。また、国内の他学会からの寄稿により、学際的な教育や研究の動向を知ることもできた。②では第61回国際大会の報告を行った。

(4) 『JAAL in JACET Proceedings』の刊行

2023年3月31日に『JAAL in JACET Proceedings』5号が電子ジャーナルとして刊行された。「第5回 JAAL in JACET（日本応用言語学会）学術交流集会（大阪、2022）」で口頭発表（ポスターも含む）した発表者の学術研究を奨励し、論文発表の機会を与えたものである。JAAL in JACET Proceedingsへの掲載は、学術交流集会発表者にとってより大きな業績となるだけでなく、研究者同士の情報交換や議論の場として更なる研究の活性化を促進した。また、海外に対し、日本の英語教育研究に関する最新事情を発信した。

(6) 支部紀要の発行

各支部で紀要を発行し、会員及び英語教育関係者等に送付（または公開）した。支部紀要は、支部会員の学術研究を奨励して論文発表の機会を与えるとともに、支部会員に研究・教育実践を学び合う機会を与え、支部全体を活性化した。

- ・『北海道支部紀要』19号（冊子） 2023年3月22日
- ・『TOHOKU TEFL』11号（PDF） 2023年3月31日
- ・『JACET 関東支部紀要』10号（PDF） 2023年3月31日
- ・『中部支部紀要』20号（冊子） 2022年12月25日
- ・『JACET Kansai Journal』25号（冊子） 2023年3月31日
- ・『大学英語教育学会中国・四国支部紀要』20号（冊子） 2023年3月31日
- ・『Annual Review of English Learning and Teaching』27号（冊子） 2022年11月30日

(7) 支部ニューズレターの発行

各支部でニューズレターを発行し、支部活動動向や、支部会員への英語教育に関する情報提供と情報交換を行った。

- ・『JACET 北海道支部ニューズレター』36号 2023年3月31日
- ・『JACET 東北支部通信』49号 2023年3月31日
- ・『JACET 関東支部ニューズレター』19,20号 2022年9月30日、2023年3月31日
- ・『JACET Chubu Newsletter』48,49号 2022年5月10日、12月25日

2022年10月1日にオンラインで開催された2022 ALAK International Conference に、本学会役員2名が本学会代表として参加し、1名が研究発表、もう1名が AILA East Asia Forum のパネリストとして発表を行った。また、提携学会関係者との意見交換を行った。

⑤ PKETA (Pan-Korea English Teachers Association)

2022年10月22日にオンラインで開催された PKETA 2022 International Conference に、本学会役員1名が本学会代表として参加し、研究発表のほか、提携学会関係者との意見交換を行った。

⑥ ETA-ROC (English Teachers' Association of Republic of China)

2022年11月4日から6日に National Taipei University of Business, Taipei, Taiwan および非同期にて開催された The 31st International Symposium and Book Exhibit on English Language Teaching に、本学会役員1名が本学会代表として参加し、研究発表のほか、提携学会関係者との意見交換を行った。

⑦ Thai TESOL(Thailand TESOL)

2023年1月27日から28日に The Ambassador Hotel Bangkok, Thailand で開催された The 42nd Thailand TESOL International Conference に本学会役員1名が本学会代表として参加し、研究発表のほか、提携学会関係者との意見交換を行った。

⑧ RELC (Regional Language Centre)

2023年3月13日から15日に SEAMEO Regional Language Centre, Singapore で開催された RELC 57th International Conference に本学会役員1名が本学会代表者として参加し、研究発表のほか、提携学会関係者との意見交換を行った。

(2) 関係学術団体への派遣II (国内提携学会)

① JALT (The Japan Association for Language Teaching)

2022年11月11日から14日に福岡国際会議場(およびオンライン)で開催された 48th Annual Conference on Language Teaching and Learning & Education Materials Exhibition (全国語学教育学会第48回年次国際大会教材展示会)に、本学会役員1名が本学会代表者として参加し、研究発表のほか、提携学会関係者との意見交換を行った。

(3) 提携学会からの代表者受け入れ

① JACET 61st International Convention (Online, 2022)

2022年8月24日から26日に開催された第61回国際大会(オンライン、2022)において、提携学会代表者を招聘し、提携学会代表者による研究発表が行われた。関連学会との人的交流の促進を通じ、研究活動の国際化・高度化・活性化に貢献した。

(4) 提携学会の提携締結

TEFLIN (The Association for the Teaching of English as a Foreign Language in Indonesia) との提携を2022年8月5日に締結した。人的交流を通じ、研究活動を活性化させることが目的である。

第5号事業報告：調査研究事業

(1) 専門分野別の研究会活動

42の研究会は、それぞれの分野での調査研究を基盤として、会員の資質向上、書籍出版、教材開発、紀要等での論文発表などの活動を行った。それにより、大学英語教育の発展に寄与し、会員相互の専門知識と技能の向上、会員の知見による学術の発展及び社会への還元を行った。また、各研究会の研究成果物を可能な限り公開できるように、そのための整理を行った。

(2) JAAL in JACET（日本応用言語学会）JACET 教員と賛助会員との連携に向けた情報交換会

2022年5月13日にオン来にて本学会会員と賛助会員による情報交換会を行った。議論された内容が各研究者の研究活動に大きな道標となると同時に、広く普及させることで、応用言語学研究者が促進し、発展されることが期待される。

第6号事業報告：その他 法人事業

(1) 理事会の開催

2022年5月15日、6月19日、8月23日、12月18日、2023年3月19日に理事会を開催した。12月18日のみ、アカデミー音羽で開催し、それ以外の日程はオンラインで開催した。その他、理事会メール審議を行った。

(2) 定時社員総会の開催

2022年6月19日に2022年度定時社員総会をオンラインで開催した。2021年度事業報告・収支決算・監事監査報告、2022年度会員異動、役員選任、定款・会員規程改正等の承認ならびに監事監査報告を行った。

(3) その他の委員会の開催

定例の各運営委員会、運営会議、支部委員会、支部役員会を適宜行った。

(4) 会員総会の開催

例年は国際大会開催期間中に会員総会を行ってきたが、2022年度第2回理事会および総務財務会議で検討した結果、2021年度に引き続き、2022年度もメーリングリスト、ウェブサイト、フォーム入力を利用した会員総会を行った。ウェブサイトに2021年度の事業報告・財務諸表、2022年度の事業計画・予算書、定款や諸規程の資料を掲載し、メーリングリストでリンク先を共有し、9月26日から10月1日までをフォームでの質問受付期間とした。質問はなかったが、会員にJACETの活動状況を周知することができた。

(5) 社員選挙の開催

2022年10月から2023年1月にかけて、2023～2024年度大学英語教育学会社員の選挙を行った。『社員選挙規程』に則り、立候補および他薦を応募し、候補者を選出し、候補者公示の後、異議申し立て期間を設置し、社員73名と補欠24名を選出した。

(6) 支部総会の開催

・北海道支部総会 2022年7月30日（天使大学）

- ・東北支部総会 2022年6月25日（対面とZoomのハイブリッド開催）
- ・関東支部総会 2022年7月9日、11月5日（ともにオンライン）
- ・中部支部総会 2022年6月4日、11月27日（ともにオンライン）
- ・関西支部総会 2022年11月19日（オンライン）
- ・中国・四国支部総会 2022年6月6日（オンライン）
- ・九州・沖縄支部総会 2022年11月26日（オンライン）

以上